

# AEM Report

## 第9回大会報告号



### *Contents*

・大会結果報告

・大会レビュー

## 大会結果報告 総合成績

# 総合成績 第6位入賞

(711pt / 1000pt)





## 大会結果報告 動的審査

### アクセラレーション

直線加速性能を競う競技

**第10位**  
(60pt / 75pt)



### スキッドパッド

8の字巡回性能を競う競技

**第9位**  
(37pt / 50 pt)



## 大会結果報告 動的審査

### オートクロス

周回コースの  
1周のタイムを競う競技

**第8位**  
(136pt / 150pt)



### エンデュランス

周回コースの  
20周のタイムを競う競技

**第18位**  
(268pt / 400pt)



## 大会結果報告 静的審査

### デザイン審査

車体の設計の適切さ、  
革新性、加工性、補修性、  
組立性などについての審査

**第11位**  
(96pt/150pt)

### コスト審査

車両1台にかかるコストと  
その正確性についての審査

**第13位**  
(62pt/100pt)

### プレゼンテーション審査

車両を市場に出す際の  
販売戦略・収益などについて  
プレゼンテーションを行う審査

**第10位**  
(53pt/75pt)



大会1日目は車両の事前車検を受け、車検をクリアする事を目的としました。この日は生憎の雨となりましたが、ピット設営から車両整備、作業をこなしました。

残念ながら車検を通過できず、再車検となりました。その後、翌日の再車検にむけて作業を行いました。

## Day 2

## 静的審査&車検



大会2日目はピットオープン直後に、再車検を通過することができました。

また、この日は静的審査の「デザイン審査」・「コスト審査」・「プレゼンテーション審査」が行われました。

## Day 3 動的審査



大会3日目は、午前中に「アクセラレーション」・「スキッドパッド」を行ったのち、午後に「オートクロス」を行いました。

過密スケジュールの中、この日の全ての競技に出走することができました。アクセラレーションとスキッドパッドでの記録は伸びませんでした。オートクロスでは5番手タイムを記録しました。



## Day 4 動的審査



大会4日目には「エンデュランス」を行いました。途中コースアウトやエンストもありましたが、無事エンデュランスを完走する事ができました。

昨年度車両「FEM-07」ではエンデュランスでリタイアとなってしまっただけに、メンバー全員で感動を分かち合うことができました。



大会最終日は全ての競技を終えていたので、他チームとの交流を深め、次のシーズンに向けての戦略を練るなど、有意義な時間を過ごすことができました。

そして、エンデュランスや特別賞の表彰式が行われ、名古屋大学フォーミュラチームFEMは総合6位を獲得し、第9回全日本学生フォーミュラ大会は幕を閉じました。

## Our Sponsors Thank you for your Support!!



## Our Sponsors And Our Team Information

### Our Sponsors

トヨタ自動車株式会社名大会  
株式会社デンソー東山会  
株式会社豊田中央研究所  
アイシン精機株式会社

### Faculty Adviser

名古屋大学大学院大日方研究室  
創造工学センター  
工学部研究科・工学部技術部

### Access

名古屋大学FEM 〒464-8603  
愛知県名古屋市千種区不老町  
名古屋大学工学部7号館A棟